

口座引落徴収における引落不能分の回収について

口座引落徴収における引落不能分の発生・回収状況は以下のとおり。未入金率は、件数比0.07%、金額比0.022%の水準であり、今後の回収活動によりさらに減少させていくが、金額比で当初想定(0.07%～0.1%)の範囲以下であることから、全体として想定の枠内で機能していると考えられる。

	1月～9月	1月～6月
引落不能発生件数	9,861件	6,585件
引落不能残存件数*	329件(46百万円)	295件(48百万円)
口座引落方式による請求 件数・金額	439,282件 (2,036億円)	232,377件 (1,105億円)
未入金率(件数比)	0.07%	0.11%
未入金率(金額比)	0.022%	0.038%

* 引落不能残存件数は、それぞれ11月末、8月末の件数

< 参考1 > 口座引落徴収の仕組み

- ・ 継続検査時に自動車所有者から収受するリサイクル料金のうち、整備事業者経由で収受するものについては、A方式(コンビニ収納・郵便局収納)かB方式(預金口座引落)のいずれかの方式を適用することとなっている。
- ・ 上記2方式のうち、B方式(預金口座引落)については、整備事業者が資金管理法人に対し預託の申請を資金管理法人が確認・受理した時点で、資金管理法人が預託の証明をすることとしている。整備事業者が一時的に自動車所有者から預かったリサイクル料金はその後所定の口座引落日に、整備事業者の預金口座から引落し、その8営業日後に資金管理法人に入金されることとなっている。また、車検場における業務の委託先である団体からの入金についても、同様に預金口座引落を活用している。

【所定の口座引落日】

N月1日～15日預託分 : (N+1)月10日

N月16日～末日預託分 : (N+1)月26日

- ・ 10日に引落しができなかったものについては26日に再引落請求、26日に引落しができなかったものについては翌月10日に再引落請求がされる。

< 参考2 > 引落不能金の発生原因別の状況

- ・ 引落不能金の発生原因は下記2つがある。
 残高不足(事業者口座に請求金額分の資金がない場合)
 預金口座引落設定なし(事業者の預金口座が口座引落用の口座として登録されていない場合等)
- ・ の残高不足の発生要因として、口座への入金を失念していたケース以外に、整備事業者が破産したケース、流用したケース等もあると考えられる。資金管理センターとしては、残高不足により初回に引落不能となり再引落請求してもなおお引落しができなかったものについて、個別管理し、督促状の送付や電話による督促などの回収活動を実施している。

〔残高不足の引落不能件数の推移〕

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
初回引落不能 (請求件数比)	120 0.4%	571 1.0%	794 1.4%	931 1.6%	816 1.4%	975 1.7%	907 1.5%	844 1.4%	5,958 1.4%
再引落不能 (請求件数比)	19 0.1%	92 0.2%	188 0.3%	191 0.3%	254 0.4%	232 0.4%	233 0.4%	188 0.3%	1,397 0.3%
未回収(11月末) (請求件数比)	2 0.01%	10 0.02%	24 0.04%	39 0.07%	40 0.07%	43 0.07%	51 0.09%	59 0.10%	269 0.06%

- ・ の預金口座引落設定なしについては、制度立ち上がり直前に事業者登録申請が集中したことにより、登録実務が間に合わないためやむを得ず口座引落設定の完了を確認しないまま事業者として登録したことによるもの。預金口座引落設定が未完了の事業者についての状況把握とフォローを実施した結果、口座引落設定なしによる引落不能件数は大幅に減少している。

〔口座引落設定なしの引落不能件数の推移〕

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
初回引落不能 (請求件数比)	732 2.4%	879 1.6%	843 1.4%	570 1.0%	329 0.6%	246 0.4%	175 0.3%	129 0.2%	3,903 0.9%
再引落不能 (請求件数比)	476 1.6%	627 1.1%	739 1.3%	352 0.6%	279 0.5%	187 0.3%	136 0.2%	93 0.2%	2,889 0.7%
未回収(10月末) (請求件数比)	3 0.01%	3 0.01%	11 0.02%	4 0.01%	8 0.01%	9 0.02%	12 0.02%	10 0.02%	60 0.01%

以上